

スラッグ×スラッグ

なめくじとフルーツ



プレイ人数：2～4人
プレイ時間：10～15分
対象年齢：8才～

お使いカード (5種 20枚)



表面



裏面 (共通)

フルーツカード (6種 60枚)



表 (単体)



裏 (セット)

3～4人プレイ (2人プレイ：6～8ページを参照)

ゲームの目的

なめくじをお使いに行かせて、たくさんのフルーツを集めよう。

4ラウンド終了後に、獲得したフルーツの合計点が一番高いプレイヤーの勝利。

セットアップ

- 各プレイヤーにお使いカードを5枚ずつ配る。(チェリー、バナナ、ブドウ、ナシ、メロン)
- 各プレイヤーにチップ5枚とツイタテ1つを配る。ツイタテを立てて、チップ5枚を隠す。
- フルーツカードの山札を5つ作る。
 - 全てのフルーツカードを表面を上にして、5種類に分ける。同種ごとに重ねて山札にする。
 - メロン(半玉)の山札のみ、メロンとダメロンがよく混ざるようにシャッフルする。
- ラウンドカードを「前半戦」の面を上にして適当な位置に置き、セットアップ完了。

セットアップ



ゲームの流れ

ラウンド制になっており、おおきく分けて4つのフェイズがある。

1. 供給フェイズ：ボーナスカードを配置する。

ボーナス担当プレイヤーを適当に一人決める。その人は以下の①～④を行う。

- 各山札から、チェリー4枚、バナナ3枚、ブドウ2枚、ナシ1枚を取り、全て裏向きにしてシャッフルする。
- シャッフルしたカードの束をひっくり返し、表面を上にする。
- カードの束を上から順に、各山札(チェリー⇒バナナ⇒ブドウ⇒ナシの順)の下に2枚ずつならべる。それらはボーナスとなる。(メロン(半玉)はボーナス無し)
- 余った2枚のカードを、そのフルーツの山札の一番上に戻す。

各フルーツの「山札+ボーナス2枚」の範囲を「エリア」と呼ぶ。

ボーナス例



なめくじをお使いに行かせる。前半と後半の2回行う。

2. お使いフェイズ(前半)：なめくじをお使いに行かせて、フルーツを獲得する。

- チップを1～5枚選んで手で隠しながら出し、全員が出したら一斉に公開する。各プレイヤーが出したチップを**使用チップ**と呼ぶ。

